

目標9 2050年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現

こころの可視化と操作を可能にする脳科学的基盤開発

Project manager

内匠 透

神戸大学 大学院医学研究科
教授



代表 機関

神戸大学

研究開発機関

神戸大学

プロジェクト概要

行動中マウスの脳機能ネットワーク動態を可視化するバーチャルリアリティ (VR) システムを開発することで、社会的環境において互いにコミュニケーションを行うマウスの「こころ」の状態を脳機能ネットワークの変化として定量化します。さらに、オプトジェネティクスによる脳機能ネットワーク光操作技術を開発し、マウスの「こころ」の状態変化を人為的に生じさせることで、脳機能ネットワークがどのように「こころ」の変化に対応し、行動を変化させるに至るかを明らかにします。脳の直接的操作が可能マウスの研究により、人のこころの機序を解明するための基盤技術を創出します。

終了時(2024)年のマイルストーン

コミュニケーションにおけるこころ(ネットワーク)の可視化とネットワーク刺激システムの構築

プロジェクト内の研究開発テーマ構成

